

園長として職員にのぞむ

ことども

山村きよ

(一) いつも明るく健康そうに

○先生がたの顔の色つや、目の輝やき、積極的な活動が毎日接しているこどもたちの生活の原動力に反映していることを常に知っていて下さい。

○生気のない病氣らしい顔の色つや、髪のみだれ、消極的な生活態度の原因は？

○健康体のもとと睡眠をじゅうぶんにとって「つかれを翌日に持ちこまぬこと」に努力することです。

(二) 保育室の整理、整頓、保育材料などに特別な配慮を

○うず高くつまれた机の上や棚の上には何があるでしょう。

○こどもたちの盛んな意慾を満足させるためには多くの保育材料、教育用品などが次から次へと運びこまれてたまるのは当然ですが、、、、、画用紙やその他の紙類でも残ったままに二、三か月つまれたら相当の量になります。

○終戦後と違ってハンカチ、手袋、靴下などのおとしものになやむこの頃はです。「自分のことは自分で」「あとかたづけは忘れずに」と毎日の指導の中で骨折っていることが、、、、先生がた同志の中でもまたこどもと先生の「協力の姿」で、、、、運ばれてゆく

のではないでしょうか？

(三) 家庭通知、帳簿類の処理その他事務処理を手早く

○明日ある行事の通知を今日持たされたのでは保護者もとまどいます。

○先生にしてみれば二枚や三枚

もれても、、、、と思ったり欠席のせいにしてもよさそうですが、一人ひとりの各家庭にとっては「重要」な、またこどもにとってはなくてはならない「お知らせ」です。

○毎日多忙な仕事に追われながらもノートせねばならない帳簿類が案外多い幼稚園です。おっくうがらずに、手早に手早にと心がけて下さい。

○保育料その他金銭的な事務や一般事務に追われて大事な明日の保育を時間的に空費しないよう「努力」して下さい。

(四) 職員同志が楽しみ合う喜びに「つながつて」いて下さい

○保育室の整理をしながらも誰かがかけて下さるレコードで皆の心が楽しくつながらります。

○小さいもない「ユーモア」に染しみ合へるお互いの「心のゆとり」で職員室の空気をいつもなごやかに保ちましょう。

○幼稚園の仕事以外でも何か共通の話題が持てるよう「視野」を広く持ち合いましょう。

○手を動かしながらも歌声ははずみません。きれいな合唱で職員同志お互いの心をつないで、きれいなハーモニーを幼稚園中にひびかせて下さい。

○常に研究を忘れないで下さい

○小さなこどもを相手にする私どもは毎日が平和です。勉強しないでこどもの前に出られます……がお互い「教育的良心」のささえて研究態度のうすれてゆくことを反省し合いましょう。